

根室高演劇部 2年ぶり全道へ

【根室】11月19～23日に函館市で開かれる全道高校演劇発表大会に、根室高演劇部が2年ぶりに出場する。新型コロナウイルス感染症の影響で満足に活動ができない中、1、2年生の部員12人が力を合わせて全道切符をつかみ取った。芝居の完成度を高めようと、部員たちが熱心に練習を続けている。

(村上辰徳)

根室高が演じるのは創作劇「シャウト」。はるか東の田舎にある高校で開かれる学校発表会に向け、悩みを抱えた転校生らが西洋を舞台にした演劇を作り上げるストーリーだ。

根室高は9月29、30の両日、市内で開かれた全道高校演劇発表大会の釧根支部大会で、出場した根室・釧路管内6校7団体のうち唯一の優秀賞に選ばれ、全道大会進出を決めた。審査員は「青春群像劇の手法となるような舞台」と高く評価した。

今年はコロナ禍で、春の新入生歓迎公演が延期されたほか、市総合文化会館で予定していたステージ練習ができなくなるなどの影響を受けた。部員たちは逆境にめげず、全道大会出場を逃した昨年の悔しさをばね

昨年の悔しさばねに練習「楽しく演じたい」



に練習を積み重ねた。

今年の全道大会には16、17校が出場する予定。顧問

全道大会に向けて練習に熱が入る根室高演劇部員

の山本洋平教諭(43)は「作品を完成に近づけるため、残り少ない期間で生徒がどれだけ頑張れるか期待したい」と話す。部長の2年生

「たい」と語る。

早川瑚々さん(17)は「全道大会では、私たちが楽しそうに演じているのが観客に伝わり、おもしろいと思ってもらえることを大事にし

根室高は今年15日午後7時から、市文化祭の代替行事「根室市民作品展・ステージ発表」の一環として、市総合文化会館で「シャウト」を演じる。無料の整理券が必要。

問い合わせは同館☎0153・24・3188へ。

青春群像劇「シャウト」釧路管内優秀賞